

平成22年度 北条高等学校定時制課程 学校関係者評価			
A:達成できている B:だいたいできている C:あまりできていない D:できていない			
学校教育目標		中長期目標の実現状況	総合評価
生涯学習社会の中で、職場と学校をともに自らを成長させる場と位置づけ、働くことの意味と学ぶことの意味を見いだし、自らの人生を見つめ、さまざまなつまづきや失敗の中から、気づきを通して成長していける礼節のある社会人を育成する。また、生徒自らが成長していることを実感できる教育を目指す。	1	学びにおける基礎・基本を習得し定着が図られている。	B
	2	生き方における基礎・基本として、基本的な生活における礼節が習慣化されている。	B
	3	自他の生命や身の回りのものを大切にできる心が育成されている。	B
	4	将来、仕事を通して社会に貢献できる自分をつくりあげるキャリア教育が充実している。	B
	5	一人一人の生徒の学びと成長に寄り添った、厳しさと優しさを兼ね備えた指導がなされている。	B
	本年度目標実現状況		総合評価
	①	基礎学力を充実させ、たくましく生きる力を育てている。	B
	②	基本的な生活習慣と礼節を身につけさせている。	B
	③	自らの適性を認識し、将来の人生を切り開くことのできるさまざまな能力を習得させている。	B
	④	一貫した指導方針の下に全職員が一致して指導に当たっている。	B
学校の教育活動について			総合評価
1	学校では、授業は基礎基本を中心にていねいに教えられている。		B
2	学校では、基礎基本の挨拶、掃除、時間やルールを守ることが指導されている。		A
3	学校では、一人一人の個性に応じた進路(キャリア)指導がおこなわれている。		B
4	学校では、子どもの心身の健康について適切な相談体制がつけられている。		B
5	学校では、授業の評価について、適切・公正な評価をしようと努力している。		B
6	学校では、人権に配慮したいじめや差別のない教育が行われている。		B
7	学校では、家庭への連絡や学校の情報提供を工夫して行っている。		A
8	学校では、施設・設備の安全のために環境整備を適切に行っている。		B
9	学校は、保護者や地域の人々と話をする機会を多く持っている。		B
10	学校は、保護者が必要とする進路の情報や、学校での生活をよく知らせてくれる。		B
11	学校は、子どもの成長をきちんと子どもによりそって見守ってくれている。		B
12	学校は、子どもが持つ個性や能力を上手に引き出そうとしてくれている。		B
13	学校は、預かった諸会費の決算について、厳正に処理してくれている。		A
14	学校が保護者に送る文書等は、わかりやすく適切な表現がなされている。		B
15	教職員は、すべての教育活動において人を大切にできる態度を貫いている。		B
16	教職員は、わかりやすい授業を心掛け、必要な学力と知識の定着に努めている。		B
17	教職員は、学校行事や総合的な学習の時間においてさまざまな工夫をしている。		A
18	教職員は、子どもに社会のルールやそのきびしさをよく教えてくれている。		B
19	教職員は、保護者が知りたい子どもの学校での様子などを丁寧に説明してくれる。		B
20	教職員は、子どもに積極的に関わり良好な人間関係を築こうとしている。		B
21	子どもは、学校において自分に関する個人情報やプライバシーを守られている。		B
22	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしているのがわかる。		B
23	子どもの学校での人間関係は良好なようである。		A
24	子どもが、学校で何を学び、どんな学校生活をしているかはよくわかる。		B
25	子どもが、学校生活を通して成長しているのが実感できる。		B